

平成 26 年 9 月 25 日

各位

(独) 農業環境技術研究所 生物多様性研究領域
安田 耕司

拝啓

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、農業環境技術研究所では、外来生物問題に関するシンポジウムを下記により開催いたしますのでご案内申し上げます。

外来生物には、環境に悪影響を及ぼす恐れがある一方、私たちの暮らしを支える面もあります。そのような二面性を持つ外来生物の代表として牧草を取り上げ、より良い活用方法について様々な視点からご意見をいただきたいと思い、本シンポジウムを企画いたしました。

ご多用とは存じますが、ご参加賜りますようよろしくお願い申し上げます。また、興味をお持ちのお近くの方々にも本シンポジウムについてご周知いただけると幸いです。

なお、ご不明の点などございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

敬具

記

第 35 回農業環境シンポジウム

「外来牧草をめぐる諸問題 ～侵略的！？ メリット・デメリット、そしてこれから～」

日時：平成 26 年 10 月 25 日（土曜日）13:00～17:30

場所：ベルサール神保町

（東京都千代田区西神田 3-2-1 住友不動産千代田ファーストビル南館）

お申込み方法：

メールまたは FAX にて次の事項をご記載の上、10 月 22 日（水）までに以下の宛先までお申込み下さい。

- ・お名前（ふりがな）【必須】
- ・連絡先（電話、FAX、メールアドレスなど）
- ・ご職業（業種・組織名、学年、農業生産者、一般市民など）

参加申し込み先・問い合わせ先：

(独) 農業環境技術研究所 安田耕司

Email: sympo1025@niaes.affrc.go.jp

TEL : 029-838-8251 FAX : 029-838-8199

以上



侵略的!?

第35回 農業環境シンポジウム

外来牧草をめぐる諸問題

-メリット・デメリット、そしてこれから-

日時: 平成26年10月25日 (土) 13:00~17:30

会場: ベルサール神保町 神保町駅・九段下駅から徒歩5分
(東京都千代田区西神田3-2-1住友不動産千代田ファーストビル南館2・3F)

参加無料

- 13:00 開会挨拶
- 13:15 趣旨説明: 外来牧草の生態影響と産業利用 -管理と利用の間で- 西田智子 (独)農業環境技術研究所
- 13:30 侵略的外来種対策について -侵略的外来種リスト(仮称)を中心に- 谷垣佐智子 環境省自然環境局野生生物課
- 13:55 国立公園における外来牧草の定着と生育環境 楠本良延 (独)農業環境技術研究所
- 14:20 河川における外来牧草の侵入 -河川水辺の国勢調査から- 宮脇成生 (株)建設環境研究所
- 15:10 日本の畜産業における外来牧草の位置づけ 杉山喜実 農林水産省生産局畜産振興課
- 15:35 外来牧草を利用する立場から 清水矩宏 神津牧場
- 16:00 日本の在来野草は外来牧草の替りになるか? 西脇亜也 宮崎大学農学部
- 16:25 総合討論
パネルディスカッション
司会 西田智子
コメンテーター 高川晋一 (公)日本自然保護協会
- 17:25 閉会挨拶

参加申込・問合せ先:
(独)農業環境技術研究所 安田耕司
電話: 029-838-8251
Email: sympo1025@niaes.affrc.go.jp

主催: (独)農業環境技術研究所
後援: 農林水産省 環境省
(独)農研機構 畜産草地研究所 日本草地学会 日本雑草学会



<http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/sympo/h26/20141025.html>(仮)